



盛夏のレッスン・1部通し・2部通し強化レッスン そして特別レッスン開催！ 8月4日・6日

- 8月の真夏日・連日の猛暑が続くなか、元気に昴盛夏レッスンが続けられています。
- 8月4日(金)18:00~20:30・11回昴コンサートの第1部通しレッスンが開催されました。佃さんの体操・伊藤さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で「日々草」「花の歌」「君死にたまふことなけれ」「想像力」「忘れっぽい人に」を、休憩を挟んで、伊藤副指揮者の指揮で「降りつむ」「街を返せ」を、最後に本並先生の指揮で合発曲「ぶどうとかたばみ」「このみち」の2曲をレッスンしました。

特に1部の曲目は9月からは暗譜で歌うことを目標に、今、各パート毎のリズムと音程の確保・ことばの発声と表現の豊かさをめざし、譜面と指揮者の指揮をしっかり見ながら1曲1曲を作り上げていく懸命の合唱練習の段階に入っています。ピアノ伴奏は西應靜さん。出席者は全35名でした。



- 8月6日(日)13:00~15:00・第2部通し強化レッスンが開催されました。佃さんの体操・伊藤さんのヴォイストレーニングのあと、伊藤副指揮者の指揮で、「わしらの朝は海からはじまる」「ルスカエポーリエ」を、引き続き本並先生の指揮で、「忘れっぽい人に」のレッスンが行われました。

15:00より「特別団員と共に」8月の合同レッスンが17:00まで行われました。本並先生の指揮で、「沖縄を返せ」「労働者の合唱」を、引き続き伊藤副指揮者の指揮で、「芭蕉布」「さとうきび畑」を、楽譜でパート毎の細部の確認をしながら、歌い込んでいきました。

ピアノ伴奏は森二三さん。出席者は特別団員6名+全36名でした。

(伊藤副指揮者より、沖縄の4曲の「特別レッスン」はあと4回(9/3・10/1・11/5・11/19)暗譜で一人一人が歌えるように力を出し合いましょう！またレコーダーで録音して曲を聴いて覚えることも含めて自宅での自己レッスンをしてほしいとの要請がありました。)



(一口レッスンメモ)

「日々草」一口レッスンメモ

出だしから一本調子、単調に聞こえる。もう少し強調するところは強調して、自分の気持ちとして歌ってほしい。心・ハートを込めて、「自分のハートを相手に届かせたい」という気持ちで。。

「きょうもひとつ」の「つ」の音合わせよう！ばらばら！

「にくんだり　あいしたり」：気持ち出ていない！「憎む」「愛する」のこころをことばに込めて表現。「あいしたり」の「あ」は母音の aA を2つ重ねる。中音部の「あいしたり」の音程確保！

2番43小節～「にくんだり　あいしたたりー」のフェルマーテーの長さは、指揮者をよく見て、各パート音程あわせて、

(指揮者からの注文！)楽譜にかじりつくな！指揮をよく見て！指揮者は音に動きを出そうしているのに！！

□「ルースカエ・ポーリエ」

ロシアの曠野は膨大な広さ・大きさを持ち、肥沃な土地であることをイメージして！

まずこの曲のリズムを理解して歌ってほしい。今回のコンサート曲にも「君死にたまふことなかれ」「花の歌」も12/8拍子。この拍子のリズムをレッスンで習得して欲しい。ピアノ伴奏もよく聴いて。ことばの一つ一つ、1フレーズ毎の表現を豊かに、余韻を残して、ぱつぱつ切らないでしっかりと延ばして、もっと感情をこめてきれいな声で歌おう！

(伊藤指揮・8月6日)

Ⓐ 「ポーリエ　ルスカエポーリエー」：

「ルスカエ」の「ル (R)」巻き舌で Ru 4拍目の頭から Ru を、少し早めに用意して Ru

「つきひかーり　ゆきーすさぶー」：「つきひ」を強く、「かー」は弱くで、押さない。「り」も言わなくてよいくらいの音。「ゆき」をしっかりと！出す。「ゆ」を「yu」しっかり発音して！

「よろこびーもーかなしみーもー　とーわにこころーふうーかくーー」：

遅れないで！ツツツツ切らないで！長さ正しく延ばして。「ふかくーー」の「くー」の途中からクレッシェンドへ「ルスカエ」へ行く。

Ⓑ「はてしなーいこうやーはるかーー」：ここまでmpで、強くしないで進む。

次の「かがやけーるーわがせいーしゅんー」で大きくfで。「なーい」の「い」遅れないで！「なああい」と「い」を早めに。「おまえはーわたしのーともー」は非常に大事なフレーズ！よく響かせて！デクレシェンドしないでし

つかり歌う！

18小節～「うなばらにもー たとえられぬーひろきわがこうや かぜはこおるーー」

「ここはそこーわたしのくにーーひろきわがこうやーわたしーのこうやーー」：

響かせて大事に歌ってほしい。特にBR・BSの音程確保！低いところだが。

「わたしのくにー」：クレッセンドへ、「くにーー」でしんどそうなきつい響きにならないように、きれいな響きで！

押さないでfのままで「くにーー」

□ 「沖縄を返せ」

長年歌ってきている曲、今の状況をまえにして気持ちを新たにして！決して惰性で歌うことはしないようにしよう！

「かたきつちをやぶりて」：「か」「つ」「や」に“Λ”がついている。タテ向きアクセント。より強いアクセントで声を出す。リズム感を出して表現しよう！

「みんぞくの」：「み」の音明るく、「の」：はっきりした「のー」で。

「いかりにもゆるしまー」：「まー」は縦の「まー」で。

「おきーなわよー」：「おー」BR/BSで低音よく響かせて！濁らないで、まっすぐな「おー」

「まもりそだてたー」：「そ」Soとはっきりと発音！

「われらはさけぶ」：「れ」「け」に“Λ”がついている。しっかりと！

BR/BS の「(かえせ)」：26 小節は“>”が、30 小節には“Λ”がついている。しっかりと、はっきりと、決然と！表現せよ！軽く流していくは駄目！「かあーえせー！」

□ **昴第17回総会の開催について** 日時：8月26日（土）～27日（日）

1日目：26日（土）昴第17回総会 14：00～ 大阪市立青少年センター

懇親会 19：00～ 新大阪ユース

2日目：27日（日）強化レッスン 9：00～ 大阪市立青少年センター

団内コンサート 13：00～ “

総会資料(議案書)は近日中に配布します。第11回昴コンサートを成功させることと共に、来年以降のコンサートや昴の活動をどうするか？も検討しましょう。

男声合唱団 昴 第7回 団内コンサート プログラム<B案>

日時：2017年8月27日（日）13:30開演 場所：新大阪ユース=大阪市立青少年センター

1.) 開会のあいさつ(本並美徳)	15.) 高田和弘 ・尺八独奏 「四季の日本古謡」
2.) 仲谷増広・中谷清一 ・前線にも春が来た(鶯) 詩：A・ファチャーノフ 曲：V・ソロウイ3フーゼット	16.) 三村千晴 ・淋しい手風琴 ロシア歌曲
3.) 高桑昌信 ・荒城の月 詩：土井晚翠 曲：滝 康太郎	17.) 乾正明 ・秋の野 詩：北原白秋 曲：園伊吹磨
4.) 大橋一雄 ・水色のワルツ 詩：藤浦 洋 曲：高木東六	18.) 奥村克美 ・雨は降る 詩：野上 彰 曲：高田三郎
5.) 山本直一 ・麦の唄 詩・曲：中島みゆき	19.) 古谷敏郎 ・波洋の港 詩：野口雨情 曲：中山晋平
6.) 若園達雄 ・惜別の唄 詩：島崎藤村 曲：藤江英輔	20.) 大島成美 ・私の愛する人 (O del mio amato ben) 曲：ドナウディ
7.) 立川孝信 ・城ヶ島の雨 詩：北原白秋 曲：梁田貞	21.) 山本宏司 ・理想 (Ideale) 詩：カルメロエッリコ 曲：トスティ
8.) 三谷卓 ・青葉城恋唄 詩：星間船一 曲：さとう宗幸	22.) 千秋昌弘 ・黒い瞳 ロシア民謡
9.) 吉川勝彦 ・おやすみ (Gute Nacht) 冬の旅より 詩：ゲルハルム・ミュラー 曲：ショーベルト	23.) パート別演奏 (T1) ・原爆を許すまじ 詩：浅田石二 曲：木下航二
10.) 山下巧 ・ソルヴェイグの歌 訳：堀内敬三 曲：グリーグ	24.) パート別演奏 (T2) ・選かな友に 詩・曲：磯部値
11.) 寺脇伸育 ・マリア 詩：STEPHEN SONDEHEIM 曲：LENARD BERNSTEIN	25.) パート別演奏 (Br & Bs) ・桑ばたけ 詩：門倉さとし 曲：関忠亮 編曲：森二三
12.) 川妻成美 ・栄えある湖 聖なるバイカル ロシア民謡	26.) 西應 静 ・ピアノ独奏
13.) 土井一正 ・ラルゴ (Largo) 訳：堀内敬三 曲：ヘンデル	27.) 森二三 ・ピアノ独奏
14.) 角高めい ・もののけ姫 詩・曲：久石譲	28.) お客様の感想
	29.) 閉会のあいさつ (千秋昌弘)

出演者個人のリハーサルは8月13日（日）10：40～森二三ピアノ・13：00～西應静ピアノ担当

パート別演奏リハーサルは8月27日（日）当日13：00～13：30に各パート10分。